免責事項のスタンピングの重複を停止する方法

目次

<u>はじめに</u> <u>免責事項のスタンピングの重複を停止する方法</u> <u>追加のメッセージ フィルタの例</u> <u>関連情報</u>

概要

このドキュメントでは、E メール セキュリティ アプライアンス(ESA)がアウトバウンド電子メ ールに免責事項がすでにスタンプされている場合であっても、スタンプしてしまう場合に、免責 事項を無効にする方法について説明します。

免責事項のスタンピングの重複を停止する方法

テキスト リソースを Web GUI から作成するには、次の手順を実行します。

- 1. Web GUI にログインします。
- 2. [Mail Policies] > [Text Resources] > [Add Text Resource] の順にクリックし、リソースに disclaimer_1 と名前を付けます。
- 3. タイプで [Disclaimer] を選択します。
- 4. テキスト ボックスに免責事項を貼り付けます。
- 5. [Submit] して [Commit] します。

アウトバウンド電子メールにスタンプし、以前にスタンプされたメールは無視するメッセージ フィルタを作成するには、次の手順を実行します。

- 1. アプライアンスの CLI にログインします。
- 2. filters コマンドを発行します。
- 3. メニューから New を選択します。
- 4. 下記のフィルタを貼り付けます(SNIPPET 部分を免責事項の短文に置き換えてください

```
)。

no_duplicate_disclaimer:

if (sendergroup == "RELAYLIST")

{

if not (body-contains("SNIPPET FROM DISCLAIMER", 1))

{

add-footer("disclaimer_1");

}

5. Enter キーを押してメイン CLI プロンプトに戻ります。
```

6. commit コマンドを発行します。

追加のメッセージ フィルタの例

```
no_duplicate_disclaimer:
if (sendergroup == "RELAYLIST")
{
if ( mail-from == '@domain_1\\.com$' ) {
if not (body-contains("UNIQUE SNIPPET FROM DISCLAIMER_1", 1))
{
add-footer("disclaimer_1");
}
}
if ( mail-from == '@domain_2\\.com$' ) {
if not (body-contains("UNIQUE SNIPPET FROM DISCLAIMER_2", 1)) {
add-footer("disclaimer_2");
}
}
if ( mail-from == '@domain_3\\.com$' ) {
if not (body-contains("UNIQUE SNIPPET FROM DISCLAIMER_3", 1)) {
add-footer("disclaimer_3");
ł
}
}
```

関連情報

- Cisco 電子メール セキュリティ アプライアンス エンド ユーザ ガイド
- <u>テクニカル サポートとドキュメント Cisco Systems</u>